新評議員より一言

よろしくお願いします

1組　柴田　マリア

この富士河口湖高校に入学してから、あっという間に三年間という月日がたってしまいました。短かったような気もしますけれど、この三年間には数え切れないほどたくさんの思い出が詰まっています。紫光祭、球技大会、部活動などはもちろん、辛かった早朝課外や強歩大会、模試なども、今では全て楽しかった思い出として素晴らしいものになったと思えます。たくさんの仲間たちと共に、何かを成功させるために協力したりすることの大切さを学ぶことができました。私がこの三年間、充実した日々を過ごしてこれたのは、友達や家族、先生方、その他多くの人のおかげです。

この先何年経っても、この河高での思い出はきっと忘れません。河高で学んだ全てのことをしっかり胸に刻み、またここから新しいスタートをきろうと思います。ありがとうございました。

2組　鈴木　拓輝

今、河高で過ごした三年間を振り返ってみると長かったようでとても短く感じます。河高で過ごした三年間は今までの人生でとても充実した三年間だったと思います。学園祭や球技大会などの学校行事や部活動を通じて、人との関わりや助け合ってやっていくことの大切さを学べました。

高校三年間は勉強と部活動を繰り返す毎日であり、本当に辛くかつ逃げ出したくなるようなこともありました。こんな生活はもう二度とやりたくないけれど、今振り返ってみると最後まで色々頑張ってきて本当に良かったと感じています。河高で過ごした三年間は、自分を大人に成長させてくれ、本当に良い経験を得ることができました。三年間、私を支えてくれた先生方、辛い時一緒に励まし合った友達への感謝の気持ちを忘れずにこれから新しい人生を生きていこうと思います。

3組　渡邊　貴之

私は、この河高でのあっという間の三年間の中で、たくさんの人に支えられ助けられてきました。これから私は、今までの人たちにたくさんの恩を返すことができるように、自分自身を支えてきてくれた人たちを支えていけるような人間になりたいです。この三年間の中で、様々な出来事があり、学園祭や球技大会などの学校行事や部活動では、良い仲間に出会い、クラス全員で協力して取り組めた。三年間、仲間と一緒に一つのことに向かって努力したことは一生の宝物です。高校三年間、部活動に成長させてくれた顧問の先生方や家族、周りの人たちに感謝の気持ちを忘れずに卒業し、自分達の夢に向かって少しずつ進んでいこうと思います。

4組　羽田　竜之介

私にとってずっと忘れられない楽しい思い出でいっぱいです。四組は明るく、ユーモアにあふれる笑いの絶えることのないクラスでした。学園祭や球技大会では、みんな一つの目標に向かって突っ進む姿はとても素敵でした。その結果、球技大会では総合優勝を勝ち取る事ができました。この学校を卒業し、仲間と一緒に過ごした日々は一生忘れることがないでしょう。こうやって卒業を迎えることができたのも、お世話になった先生方や家族、周りの人たちのおかげだと思います。みなさんに感謝の気持ちを忘れずに卒業し、自分達の夢に向かって少しずつでも努力していこうと思います。そして、私を支えてくれた顧問の先生方や家族、周りの人たちに感謝の気持ちを忘れずに卒業することができて本当に良かったと思います。これからは31期卒業生として頑張りたいです。

5組　古屋　潤一

高校生活三年間は、私にとって大きな影響を与えました。特にそう思わせてくれたのは三年生の時です。クラスのメンバーは集まって来た。男性は顔にシワが増やし中には髪の毛が薄くなった者もいる。女性は化粧をそれなりに綺麗にお洒落をしている。重ねてはいるが、昔の面影を探しあぐねている。お酒の力あっちこちで歓声があがった。会場内は本当に賑やかであった。総会が始まるもなかなか会話が止まない。例年通り、当年度の事業・決算報告、当年度の事業案・予算案を承認し、懇談会へ。沢山の料理には目もくれず、会話を楽しんでいた。準備のため軽食程度の料理とは間違えて食べた2次会で多くの者が食べだした。食事を追加することになった。それほど、懐かしの友・恩師との語らいは尽きることがなかった。それもその再会は、河高卒業後20年の節目だから？…。

6組　渡邊　一貴

三年間、河高で過ごした日々は長いようで短くあっという間にも感じました。しかし、その中でも球技大会、修学旅行などの様々なことが成功したのはたくさんの人に支えられ助けられてきたからだと思います。その中で、仲間と一緒に楽しい思い出ができました。そして部活動では、様々なことを乗り越えることができました。この仲間達と出会うことができたのは、たくさんの人達の協力を得ることができました。この三年間、たくさんの思い出作り、両親と共に夢実現への努力をすることができました。これからは、大学へ進学し、自分の描いた夢を叶えるために努力を惜しまず、周りの人達の協力を得るなどして大学四年間で自分自身をさらに成長させるために、勉強や良い人間関係を築いていこうと思っています。

7組　関野　真輝

はじめは男も女も明るく、気軽に話せる人が男も女も関係なく、良い成績を収めることができたのも、そんな仲間がいたからこそだと思います。また、部活動でも色々なタイプに触れ合い、以前の自分よりも大きく成長できたと思います。

たくさんの思い出が詰まった河高では、みんなが夢に向かって、自分の描いた夢を振り返ると、この三年間を振り返ると、訳もわからず過ごしてしまった一年生の頃がとても懐かしく思えます。この三年間も多くのことを学び、心身ともに大きく成長したと思います。その成長した中で笑い合い、励ましあったりした仲間達は、とても堅いものになっていると思います。卒業が近づいてきた今、この三年間で結ばれた絆はもっと強くなっていくと思います。

この三年間、たくさんの仲間と共に過ごすことができたことは、大切な宝物です。卒業後、お互いに努力を張って合えるように、『スタート』を張って合えるように、次に再会する時に、簡単には切れないはずです。卒業は別れではありません。

今も時々、この河高で過ごす三年間を思い出しようとしています。幕を閉じようとしている三年間きたと思います。部活動を三年間はほぼ毎日欠かずにこれはとても充実したものになりました。

もう卒業ですが、これからはみんなそれぞれの道を進んでいくのでこれからも頑張っていってほしいと思います。

近況報告

おひさしぶりです

25期　羽田　潤史

二〇〇八年三月に大学を卒業し、社会人になって二年が経ったようとしています。昨年度は母校の富士河口湖高校に、学年度はひばりが丘高校に数の教員として勤務しています。生徒達に囲まれ、今まで経験したことのない充実感と、感動を覚える毎日です。振り返ってみると、高校時代の三年間よりも今の自分をつくってくれた修学旅行や学園祭等の行事だけでなく、日々の生活や授業など様々な思い出が心に残っています。個性豊かな友人達や、先生方に恵まれ、多くの事を学ぶことが出来ました。勉強はもちろんのこと、何事にも向きに取り組む姿勢や、物事に対する柔軟な考え方など教わる中で、そして、数学が好きになり、「将来は数学の教員になりたい」と考えるようになったのも高校生の時です。

11期　柏木（旧渡辺）みさき

早いもので…。

高校時代にそのような経験や目標ができたのは、自分にとって大変幸せな事であり、一生の財産だと思っています。難しい数式に四苦八苦した末に正解を見つけた時の生徒の笑顔を見ると、きっと高校時代の自分にもこんな顔をしていたのだろうと嬉しくなります。私が先生方に教わった学ぶ楽しさを、少しでも伝えられるよう日々努力していきたいと思います。

現在でも、家族や友人、先生方のアドバイスや支えがあって、今の自分があります。自分がどれほど多くの人に支えられて過ごしているかを日々実感する毎日です。この気持ちを忘れずに、お世話になった方々に恩返しできるよう頑張っていきたいと思います。

職して、結婚して、子育てして、あっという間に時間だけが過ぎたような気がします。白髪が目立ち始め、体のあちゆるところが痛み、病院の先生には「アラフォーだからね…。」と言われる始末。子供が大きくなるのにつれて、着実に年をとっていく私。

そんな時、当時の生徒会長から一本の電話。「同窓会の実行委員会をするから、学食に集合。卒業以来、たみんなの顔を見ると、ほとんど変わっていない人もいれば、大人になった人もいる。懐かしさと、気恥ずかしさが交差しました。それから始まった実行委員会は、毎月のように集まり、現在も毎日のように集まり、前年度の同窓会に向けて活動中です。

十二期生のみなさんへ七月には同窓会が開催されます。一二年ぶりに再会して、思い話しに花を咲かせてみませんか。ふるってご参加をお願いします。

『～同窓会を終えて～』

平成21年度山梨県立富士河口湖高等学校
第30回同総会　旧実行委員長　遠山正史

一人、また一人と懐かしい顔ぶれが集まってきた。それぞれ、昔の面影を探しあぐねている。昔の面影を探しあぐねている。昔の面影を探しあぐねている。

第11期生が実行委員となり、多くの皆様から御支援、御賛助を賜り、昨年7月4日ホテル鐘山苑にて盛会に開催致しました。

毎月2回の定期的な活動が、富士吉田市・富士河口湖町・鳴沢村・山中湖村の子供から大人の皆様に提供されているとのこと。本当に嬉しく思います。今後、なお一層活用して『楽つみ木（らくつみき）』とは、地元の山梨県産の間伐材を使った数千個の『楽つみ木図書館』を寄贈し、社会福祉施設、各町村教育委員会等の公共機関へ貸し出す『つみ木図書館』として管理・活用されています。

同総会は富士河口湖町、ともに創造館へつみ木四千個を寄贈し、赤い振興のためにつんを寄贈し、教育活動のつみ木図書館へ貸し出す『つみ木図書館』として管理・活用されています。

昨年7月3日の贈呈式以降、毎月2回の定期的な活用をご報告させていただく事にしました。

「つみ木図書館」の利用状況をご報告させていただく事にしました。

頑張りました！ 母校部活動報告

野球部
県高校1年生大会　優勝

ソフトテニス部
男子　高校総体関東大会県予選（団体および個人）
2位→関東大会出場
全国高校総体県予選
（団体）2位
（個人）渡辺裕・須藤ペア
優勝
※渡辺裕・須藤は、県代表として韓国忠清北道へも派遣された。
女子　ソフトテニス関東大会
個人出場

卓球部
女子　県高校総体春季大会
団体　2位→関東大会出場
全国高校総体県予選
団体　2位
県新人大会　シングル2位
団体3位→関東大会出場

漕艇部
全国高校総体および関東大会
男子シングルスカル　3位
全国高校総体県予選　男女あわせて5部門で優勝→インターハイ出場
国体関東ブロック大会
男子シングルスカル　優勝　女子クォドルプル　3位→国体出場
新人ボート競技　男子3部門優勝
他　→関東大会出場

剣道
女子個人　県高校総体
優勝→関東大会出場
インターハイ県予選
優勝→インターハイ出場
新人大会　優勝

柔道
関東大会県予選　個人・団体4位
→関東大会出場
※今回で関東大会10回出場になり特別表彰を受けました。

陸上
県高校総体　女子100mH
→関東大会出場
県新人大会　男子400m
→関東大会出場

カヌー
県高校総体　女子総合1位
関東高校カヌー選手権大会
女子K−1　優勝　女子総合3位
全国高校総体出場

なぎなた
県高校総体　演技の部2位
→全国高校総体出場
県新人大会　演技の部　1位

社会科学
県高校社会科学研究大会
最優秀賞
全国高校総体文化祭出場

スケート
全国高校総体および関東大会出場

国体に出場した部
ソフトテニス（男）・スケート・漕艇（男女）・なぎなた・カヌー

その他
『地域の伝承文化に学ぶ』
コンテスト　個人の部
最優秀賞　1年　小佐野　拳佑